

きのいやまこふん
木ノ井山古墳



町指定史跡

指定年月日：平成 23 年 2 月 17 日

5 世紀代（古墳時代）

所在地：川西 289 番地 2

木ノ井山古墳は、木ノ井山（標高 93m）から東に張り出す丘陵上にある径 27m の円墳です。粘土槨を埋葬主体としており、中に木棺を納めていたことが分かっています。また、埋葬状況から 3 体の合葬が行われていました。

副葬品は、主体部から、鉄製武器類、鉄製農耕具類、装身具（勾玉・管玉など）が発見されています。また、墳丘下の位置から、円筒埴輪・形象埴輪の破片なども発見されています。

※参考文献

岩崎仁志 1994 『木ノ井山古墳』山口県教育委員会

岩崎仁志 2000 「木ノ井山古墳」『山口県史 資料編 考古 1』山口県

問合せ先

田布施町教育委員会 社会教育課 社会教育係

Tel:0820-25-3185/Fax:0820-52-4904

E-mail shakaikyoku@town.tabuse.yamaguchi.jp